Presented by
Midori Kazushiki.

休日の上司には、カワイイ秘密がある。

For Adult Only

休日の上司には、
カワイイ秘密がある。

あれ…？
ある日
街でブラリと
していて…

え？
会社の怖い上司に
似ている人が
いると思ったら…

本当に
ガヤ
ガヤ
主任…？
上司だった…

前日―
犬塚くん
ちょっといい？

付箋のところ
誤字と数字の
打ち間違いがあったから―
パサ

なんでしょう
主任！
ゴク

早急に直して
おいてね
は…はい!!
え、えっと…

何？
質問でも？
忙しいんだけど…？
いいえ
ないです…

外処主任は
ちょっと？怖い人だけど
ミスもなく指示も的確で
会社からの信頼は篤い人だ

俺はどうも細かいところで
ミスばっかりで
主任に何度怒られたか…

カタ
カタ

いつもの光景

ガ
ガ
ペコ

外処 沙織（3）
営業部 主任

※犬塚ビュー

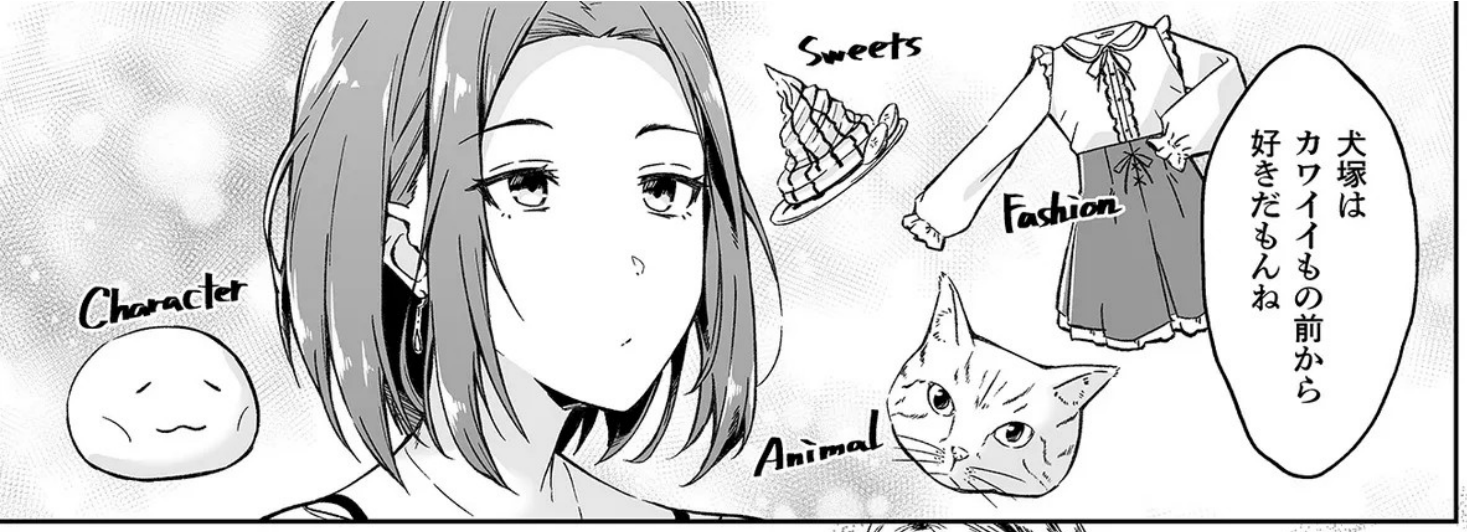
一部では行き遅れだとか
言われてるみたいだけど
俺はクールでカッコいい
女性だと思ってる

明日は気晴らしに
パンケーキでも
食べにいこう…

明日土曜日だし…

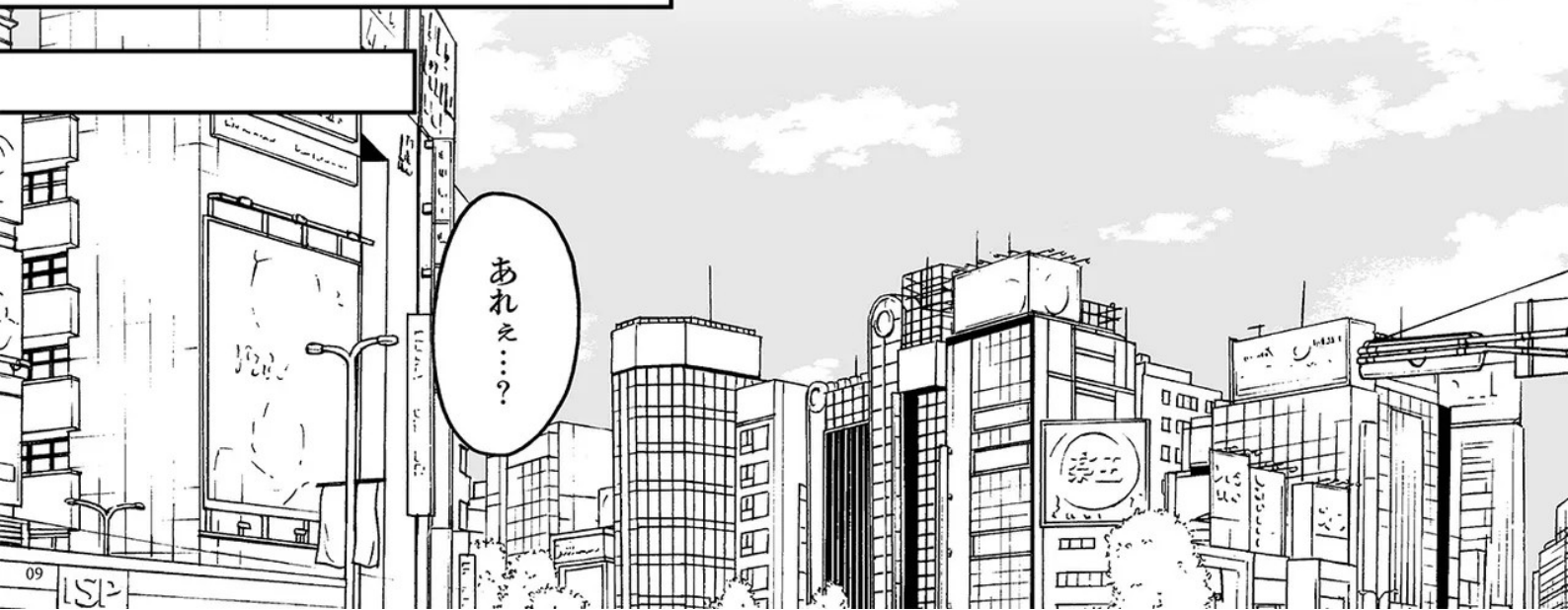
犬塚～

またミスしたの～？
あ…先輩
ポン
ヤヤ
お恥ずかしながら…
缶コーヒーあげる
どうもです
あっはっはおまけに外処さん怖いもんね～
でもあの人のおかげでうちの部署なんとかなってるからねぇ…
主任いないと色々多変ですよね…
キョ
キラ
あれ？先輩ネイル変えました？
そうそういいでしょ～
カワイイ色ですね
犬塚は細かいところすぐに気づいてくれていい男よ
うちのカレシは3日は気づかないからね
いえいえそんな
やっぱり女性はそういうところ自由でいいですね


Sweets
Fashion
Character
Animal
犬塚は
カワイイもの前から
好きだもんね

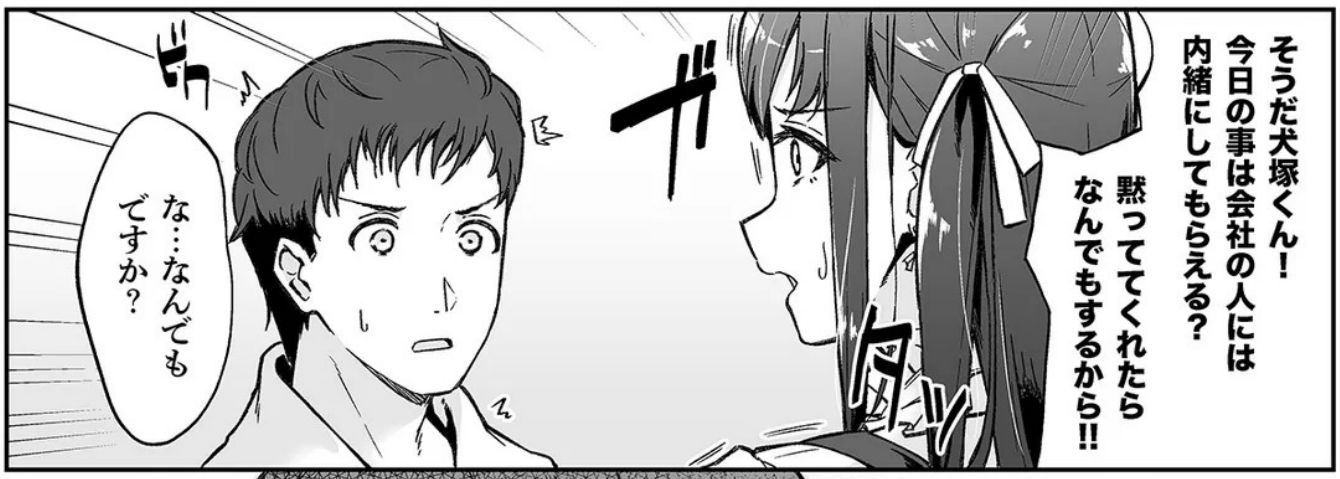
身長175cm
俺も女の子なら
カワイイ服とか着てみたい
ですけど…

イラ

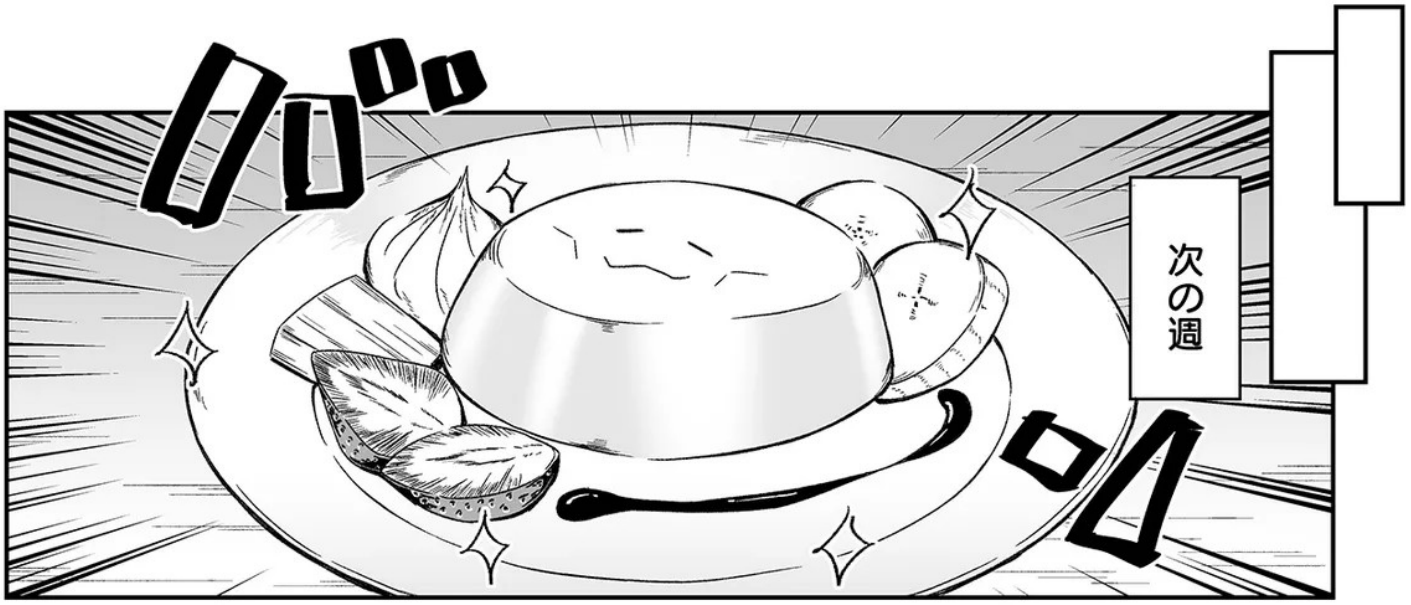

あれぇ…？

お店の場所
この辺りだよなぁ
あの子の服
カワイイなぁ
スタイルもいい…し…
…ん？
お！
誰かに
似てるような…
あれ…？
―主任？
ごゆっくり
どうぞー
奇遇ですね…
何かイケイケされてるなぁ…

キミは…
アラサーの私が
こんな格好してるなんて
変だって思うわよね…
え!?
あ…ありがとう
？
主任おキレイですし
カワイイと
思います


そうだ犬塚くん！
今日の事は会社の人には
内緒にしてもらえる？
黙っててくれたら
なんでもするから!!
な…なんでも
ですか？

うーん
あ！
でしたら
付き合ってください！
へ？


次の週
ワクワク

ペラ
助かります～
俺甘党なんですけど
カップル専用メニューとか
食べれなくて―
ペラ
ピク
ピク
付き合ってってお店かーい!!!
まるで仔犬のよう!!

ここ数日
一人でドキドキして
バカみたいじゃない…
まぁでも…

しかもここ
食いログ評価
3.5なんですよ～
そう
なら良かった
ズキ

そういえば主任
今日はあの服じゃないんですね
この間はカワイイとかお世辞言ってたけどこの歳であんな服着てる人と歩きたくないでしょ？
そんなことないです!!
すごく似合ってましたよ？

私ね昔からカワイイ服に憧れてて
でも学生時代はお金なかったからあんまり買えなくてバイト禁止だったし
社会人になるとお金に余裕もできて買い始めたら止まらなくて
この歳までズルズル…

そんなことありませんって凄くカワイかったです
俺も父に男のくせに甘いもの好きだなんてとか
男のくせに覇気が足りないとか色々言われました
だから―

好きを貫いてる主任は
カッコいいと思います
ドキン
ありがとう
グスン
キミも色々あるんだね
そ…そうだ！
あせ
あせ
今度また別のお店行きましょう！
そこも一人じゃ行けなくて
私でよければ
はいッ！

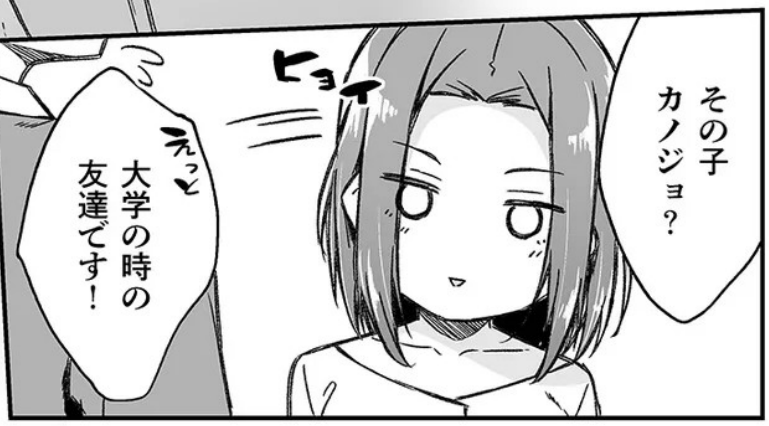
お待たせしました～
ううん
私も今来たところ
ヒラ
今日はカワイイ服
着てきて
くれたんですね
うぅ
キミが良いって
言ってくれたから
テレ
はい、凄く
カワイイですよ
上司を
からかわないの
ガヤ
ガヤ
ガヤ
それじゃ
行きましょう
渋谷センター街

主任は…いくら
お願いがあったとはいえ
こうやって
会ってくれるけど

俺の事
どう思ってるんだろう

彼氏はいないと
もっぱらの噂だし

大体いたら
お店巡り付いてきて
くれないよな…



ちょっと
失礼とは思うけど
あの子大丈夫…？
はい…？
あんたの友達ってことは
20代後半でしょ？
しかもこっちと
全然目合わせようと
しないしさ
それであの格好って
メンヘラとかそういう
感じじゃないの？
彼女は
そんなんじゃ
ないです!!
格好だけで
判断しないで
下さい!!
いくら
先輩でも
怒りますよ

犬塚がそう言うならいいんだ
え…？
お節介とは分かってたんだけどごめんね
じゃまた会社でね
びっくりしましたね…
…って大丈夫ですか真っ青ですよ…？
え!?ちょっと!!
キャッ！
危ないッ!!

さっきの話
聞こえてました…？
少し…
ヒール
折れちゃって
ますね…
主任の家割と
近くでしたよね…
送ります
別に
いいわよ
こんな状態の
女性一人で
帰せません
グズ
グズ
分かった
ありがと…
スル

それじゃ
俺はそろそろ…
!!
待って！
え!?
主任!?
あ
あ
私ね犬塚くんが
この姿の私でも
受け入れてくれたこと
凄く嬉しかったの
でもやっぱり
みんなが受け入れて
くれる訳じゃない
って分かった…
それでも

犬塚くん
私のために
怒ってくれた…
犬塚くんの前なら
ありのままの私で
良いって思えたの…
だから私
犬塚くんと
離れたくない！
一緒にいたい！
ギュッ
私
犬塚くんのこと―
ちょちょ
ストーップ!!
そこは俺に
言わせて下さい！

へ？
えっと…俺も
最初はちょっと
ビックリしました
会社じゃ
自分を隠すために
他人に強く当たって
でも…好きを
貫いてる姿とか
本当は
不器用だけど
やさしくて
怖がりな
だけなんだ
笑った顔とか
会社では見れない
カワイイ一面とか
見れて
今では
主任といるの
凄く楽しいんです
そんな人だから
俺は―
だから―
好きです
沙織さん
守ってあげたい
って思った―
ギュ
わ…私で
いいの…？

良い歳してフリフリの服着てるおばさんだよ…？
フリフリの服の沙織さんでも
会社でカチッとしてる沙織さんも
両方好きです
俺はあなたがいいんです
てれ…
うっ…お化粧崩れちゃう
スン
クス
ドキッ
犬塚くん…あの…お腹に…
ギン
してほしい
スル
お
言わないで下さい必死に抑えてるので…
いいよ

ドン
ちゅ
ぎゅ
ぎゅ
ぎ

沙織さん結構
カワイイ下着
着けるんですね
服に合わせて
カワイイのが良いの////
良いでしょ
似合ってますよ
イチイチ
言わなくて
いいの…

うわ
胸超やわらかッ！
むにゅ
肌も
スベスベだし…！
乳首
気持ち良さそうだな
今の声
カワイかったな…

こ…これ
気持ち…いッ…!!
ダメッ…
声出ちゃう…!
良いですよ
出して下さい

すごい
タイツまで汁
染みてますよ
バカ…
そんな事
言わな…で
パニエは
汚しちゃいそう
ですね
タイツもちょっと
脱がします

ヤダ…
恥ずかしいから…!!
ダメ
あせ
ぐに
ぐに
ん…ッ!!
刺激…すご…いッ!!
グショグショで
どんどん汁が垂れて
きてますよ
ヒク
ヒク
ダメッ!!
そこ…汚…い
から…ッ!!
ビク
ビクン

あっ
ハァ
ハァ
ハァ
ビク
ビク
レロ
レロ
ん…っ♡
汚くないですよ
そんな事言って
どんどん溢れて
きてますよ
ろん
そ…なこと
ない…!!
ひんッ!!
なに!?
なんかニュルって!!
ん!!
レロ
レロ
や…そこ…
刺激…つよ…ッ!!
ビク
ビク
ビク
ビク
ズゾゾゾ
キュン
キュン

ハァ
ハァ
もう…ガマンできない…ッ!!
ズン
そうだ…ゴムないや…
いい…
ボッ
そのままでいいよ…
いや…でも
え…?
ピク
ドク
ギン
このままおあずけなんてやなのー!!!
うわッ!?
ポーン

いてて…
なにこれ…大きくない…？
ギン
ギン
こ…こんなの入るの…？
ゴキ
ゴキ

沙織さんもしかして…
まさか…？
ギク
初めて…？

そうよ…女子校女子大出で社会人になっても服に夢中で…
ヤバ
悪い？
てれ…
俺がやりますから寝て下さい…

や…やさしくね
ドキ
ドキ
処女の相手
久しぶりだけど
大丈夫かな…
ピク
ピク
ピク

ち…力抜くと良いのよね…
ピク
ハァ
ピク
ハァ
沙織さん変に知識はあるんですね…
ッ…うるさい…!!
シチチ
シュチ
ツ〜〜〜!!
それじゃ息吐いて下さい―
ハ…ハー
ドキ
ドキ
ズチュン
ねッ!!
クロロン

大丈夫ですか…？
ハァ
ハァ
ギュッ
フーッ
フーッ
イタイ
ちんちん大っきい…
フーッ
フーッ
じわ
慣れるまでもう少し我慢して下さい
ちょっと落ち着いてきた
それじゃ
動き―ッ!?
スッ
ピク
ズキ
ズキ
ズク
ズク
そこまで大きい訳じゃないんだけどなあ…

なんだこれ…!?
少しでも動くと
ピク
すぐイキそうに
なる…ッ
ハァ
これが噂の
カズノコ天井か…?
ズル
コリ
犬塚くん
大丈夫…?
腰でも痛いの?
ビクン
さ…沙織さんの―
膣内が気持ち
良すぎて…ッ!!
ズル
私も慣れて
なんか気持ちよく
なってきて―
ドキ
ふわふわするよ
キュン
ビクン
ハァハァ

沙織さんの
気持ち良さそうな
顔そそりますよ
ハァ
ピク
やだ…なんか
変態っぽい
ハァ
ピク
ドキ
犬塚くん…
ギ
ドキ
ズレッ
沙織さんッ!?
ヤバイ!!
待って!!
今動くと…!!
え…何!?
うあッ!
ヨロロ

ねぇ
ドキ
ドキ
ふーっ
ふーっ
今のって…
ズルッ
ドロリ
すみません…
膣内に出しちゃって…
ハァ
ハァ
私で気持ちよく
なってくれたんだね
うれしいよ
俺もこんなの
初めてです…
キュッ
もう一回
したいな…
ゆさっ
今度は肌で
もっと
犬塚くんのこと
感じたい
シュル
シュル

犬塚くん…
んっ♡
あっ♡
ハァ
ハァ
ハァ
れろ
れろ
ちゅ
ぴちゃ
ふーふー
ビク
ビク
ズッ
パチュ♡
ズッ
パーン♡
ズチュ
キュンッ
キュンッ
二回目だから
さっきより
大丈夫そうだ…!!
んっ♡
とん
とん
とん
ズチュ
ジュプ
フッ
フッ
フッ
グリ
グリ
すっかりなじんだ
みたいですね
とろ
ハァ
ピク
とろー
ハァ
ピク
ズン
うん…犬塚くん…のッ
ちッ…んちん
気持ち…いいの…ッ!!

んぁ♡
あ♡
ダメ♡
ちん…ッちんとクリトリスッ…一緒凄い…ッ!!
ハッ!!
マンコがどんどんグショグショになってきてますよ
さっ…きと…ッ違うッ…ところ当たって…!!
ん…ッ!!こ…れッ…ダメッ!!

感じてる
沙織さん凄く
カワイイです
気持…ッち
いい…んッ
だもん…
やっ…ッぱり…
これッ…が一番いい…
とこ…ッ当た…る!!

はぁッ♡
あッ♡
挿入れッ…たまま吸う…のッ…ダメすごい…ッ!!
俺も沙織さんのことももっと好きになってますよ…!!
ちんちん…ッ出入りするとッ…犬塚くんのことッもっと…好きになって…くの!!
膣内がどんどんうねってきて…ッ!!
あ♡
んッ♡

ジュプ
ピク
ビクン
あッ♡
これ…ッ
イっちゃうの!?
私…イっちゃう
んッ…の!?
あッ♡
きっと…そうです
俺も…また
イキ…ッそうです!!
ハッ
ギシ
パン
パチュ
ギシ
また…
奥に…熱いの
ちょうッ…だい!!
ハッ
チャ
ハッ
ん♡
あん♡
いいですよッ!!
奥にッ…いくらでも!!
ん♡
ハッ
ビクン
ゆさ
ゆさ
もうッ…ダメ!!
気持ちッ…いいのッ!!
なんか…き…ッ
ちゃう…のッ!!
ビクン
ズチュ
トン
キュン
キュッ
クチュ
クチュ
ブチュン

ビク
ゴプ
ビク
ビク
ゾクゾク
ゾクゾク
ブル
ビクッ
ビュル
ビクッ
ビュルルル!!
ビクッ
ドクッ
ドクン
ドクッ
ハァ♡
奥に…
熱いの
ハァ♡
来てるよ…
ハァ♡

二回も
出されちゃった
初めてなのに!!!
ハ…
ちょっと
調子に乗って
出し過ぎました
ねぇ…
犬塚くん
はい？
ぽー…
てれ
ポッ
も
どぴ
これから
よろしく
お願いします…
こちらこそ
ゴ…
よろしく
お願いします

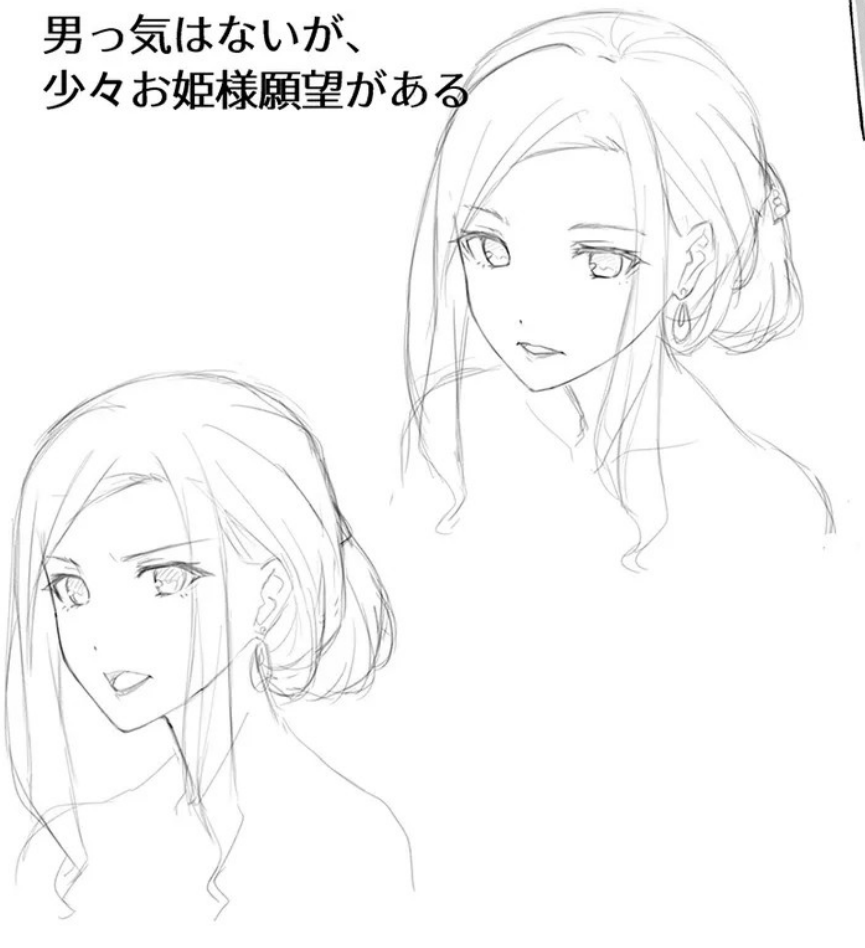
とどころ　さおり
外処 沙織（31）

身長 162cm
会社では厳しい上司
仕事の鬼
秘密が漏れるのが嫌で
あまり会社の人間と
関わろうとしない

忘年会なども一次会で
「私がいたら皆さん
楽しめないでしょうから」
といなくなるほど

母親が少々過干渉気味で
何を言われるか分からないため、
部屋のインテリアなどは年相応な
派手すぎないものをあえて選んでいる
仲たがいをしているわけではない

男っ気はないが、
少々お姫様願望がある



とどころ　さおり
外処 沙織（休日のすがた）

少々抑圧された学生時代の反動から
はっちゃけた姿
両親にすら見せたことはない

外見維持のため
スキンケアは入念にしている

カワイイ服の中でもできるだけ
大人っぽいデザインにする
というこだわりがあるらしい

学生時代は地味で目立たないタイプ
成績は優秀だった

いぬづか　だいき
犬塚 大貴（26）

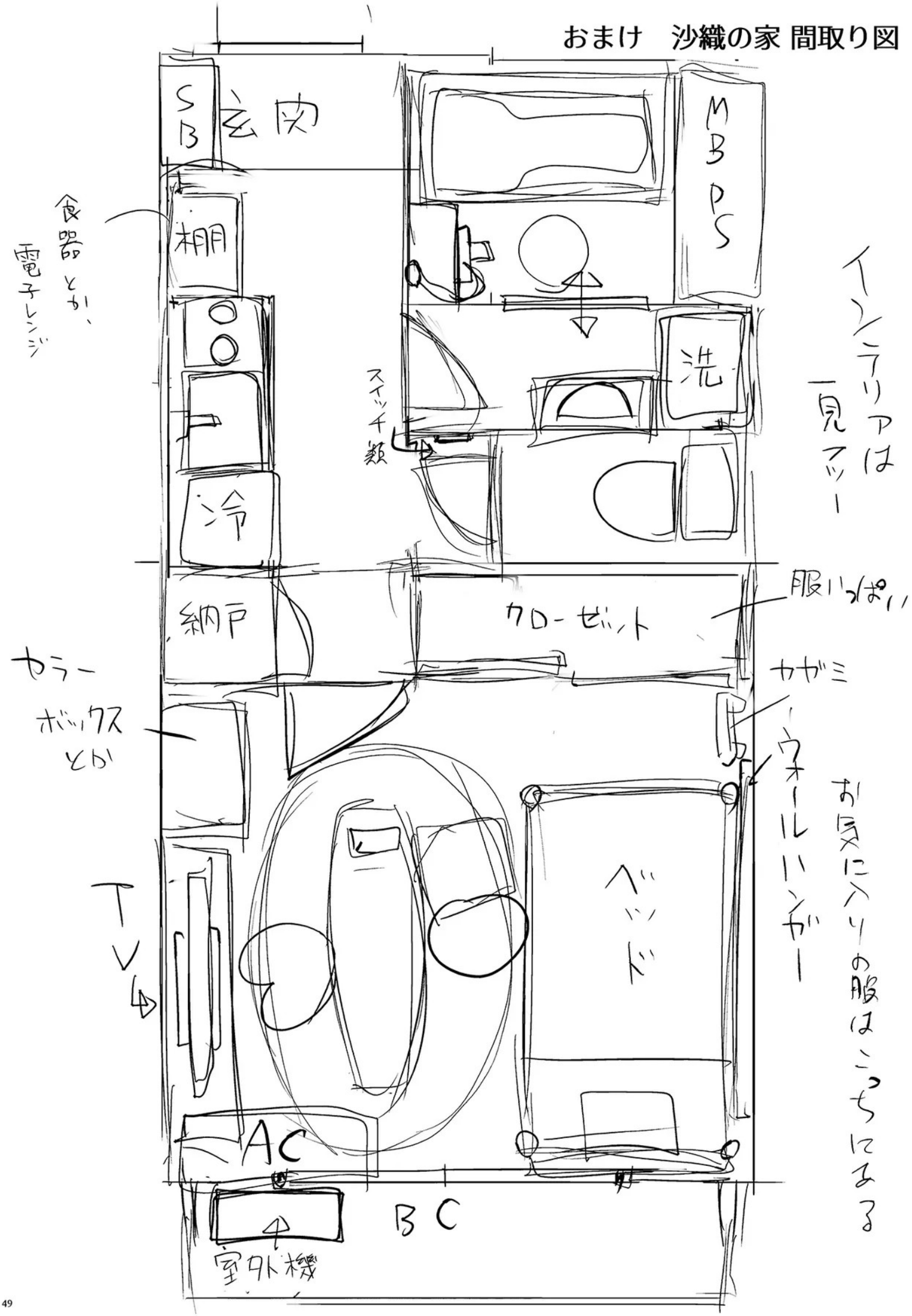
身長 175cm
よく沙織に怒られている
が、細かいミスが多いだけで
仕事ができないわけではない
沙織が必要以上に厳しいため
少々自信喪失

基本人懐こいので
先輩にはかわいがられている

少し年下の従妹の影響で
カワイイものやスイーツが好きになる

父親が少々昔かたぎなため
運動をやらされていたので少々筋肉質

おまけ　沙織の家 間取り図



あとがき

初めまして、そしてお久しぶりです。
一色緑です。
初めて創作エッティ漫画を描いてみました。

カワイイ服を着た上司ものという趣味120％程度でお送りしています。
性癖純粋培養です。

悲しいかな作画コスト的には辛いものがありましたが、そこは欲望のなせる技ですね。
途中までは意地でも脱がせません。

続きの構想もうっすらとあるので、また次の機会に出したいですね。

まだまだ大変な状況が続くご時世ですが、皆さまの色んな場所のご健康をお祈りいたします。

また次回。

休日の上司には、カワイイ秘密がある。

2020年 12月30日 発行

著者　一色緑
発行　たかはしさん
http://takahashisan.oboroduki.com

印刷　株式会社 栄光 様

本書の無断転載・アップロードを禁じます。

休日の上司には、
カワイイ秘密がある。
会社の怖い上司に
似ている人が
いると思ったら
え？
忙しいんだけど…？
何？
質問でも？
あれ…？
ある日
街でブラリと
していて
分かった
ありがと…
ちゅ
はっ
はっ
ぐす
ぐす
ぷち